

「学生によるオレンジリボン運動」 別府大学短期大学部 実施報告書



実施主体 保育科、初等教育科

実施期間 平成24年11月1日～11月30日

①事前に取り組んだ内容

- ・児童虐待及びオレンジリボン運動について学ぶため、下記の日程により講義を実施した。
- (1)9月24日(月)保育科
「児童虐待の現状と課題」
(講師:児童相談所 児童福祉司)
- (2)10月20日(土)初等教育科
「児童虐待について」
(講師:児童養護施設 園長)
- ・期間中も継続して虐待に関する講義を実施した。
- (3)11月20日(火)保育科(講師:児童相談所児童福祉司)
- (4)11月21日(水)初等教育科(講師:児童養護施設園長)
- (5)11月27日(水) 保育科(講師:児童相談所児童福祉司)



②実施期間に取り組んだ具体的内容

- ・別府校及び大分校の計5ヶ所にポスターを掲示し、啓蒙活動を行った。
- ・「学園祭」(別府校及び大分校)、「わくわくフェスティバル」、「公開研究会」においてコーナーを設置し【オレンジリボンのボード】を掲示、学生が来場者に対してパンフレットとオレンジリボンを渡しながら説明を行った(写真参照)。
- ・その他、本活動の様様を本学ホームページに掲載し、児童虐待及びオレンジリボン運動の啓蒙を行った。



③「オレンジリボン運動」を終えての感想等

- ・事前学習を行ったうえで、学生が主体となって運動を行い、対象者に説明をすることにより、児童虐待に対する学生自身の理解が深められ、意識の向上につながった。
- ・対象者に親子及び保育者が多かったことから、児童虐待について考えてもらう良いきっかけとなり、効果的な啓蒙活動ができた。

